

## 第8回大宮区区民会議 次第

平成23年12月22日(木)  
14:30～17:00  
大宮区役所本館1階多目的室

### 1 開 会

### 2 さいたま市地域防災計画について

### 3 報告事項

えきクルおたすけマップの配送準備等について

### 4 協議事項

(1) 区民会議だよりの作成について 資料1

(2) 大宮区まちづくりフォーラムについて 資料2

(3) 提言づくりに向けた大宮区の解決すべき課題の抽出 資料3 - 1 ~ 3 - 4

～SWOT分析の結果を踏まえ、解決すべき課題と

その優先順位についてグループワークを行います～

### 5 閉 会

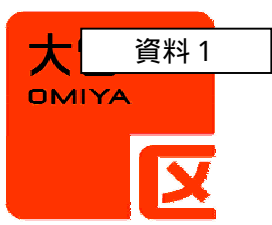
#### 【配布資料一覧】

#### 次第

- |         |                                |
|---------|--------------------------------|
| 資料1     | 区民会議だよりレイアウト(案)                |
| 資料2     | 大宮区まちづくりフォーラム開催概要(案)           |
| 資料3 - 1 | 第5期大宮区区民会議検討スケジュール             |
| 資料3 - 2 | 第7回区民会議グループワーク結果(SWOT分析表(A~D)) |
| 資料3 - 3 | SWOT分析結果による戦略の整理               |
| 資料3 - 4 | 解決すべき課題の優先順位付けについて(当日机上配布)     |
| 参考資料    | 第7回大宮区区民会議会議録                  |

お お み や

# 区民会議だより



資料1  
第18号  
平成24年3月発行

フォーラム写真(会場全景)

## 3月4日(日) 大宮まちづくりフォーラムを 開催しました!

去る3月4日13時~16時、にて、「(仮)災害に強いまちづくりに向けて」と題し.....

(開催結果概要)  
去る3月4日13時~16時、にて、「(仮)災害に強いまちづくりに向けて」と題し.....

フォーラム写真  
(講師、WS風景等)

## 第5期大宮区区民会議 開催中! ~ 中間報告 ~

### 提言項目(案)

誰もが安心して気持ちよく暮らせるまち  
地域資源の魅力を高め、内外に発信するまち

平成23年度より、区政への提言を行う協議体として新たなスタートをきった第5期大宮区区民会議では、現在、検討中.....

区民会議  
WS風景  
写真

市の防災まちづくりの取り組みや、氷川神社の歴史など、提言項目に関することについての勉強会を実施しています。

# 会長からのごあいさつ

第5期区民会議では・・・

写真

谷口明夫会長

大宮区区民会議では、提言に向けた協議のほか、様々な活動をしています！

ふれあいフェアに参加しました！



えきクルマップを更新しました！



自転車のルールについて

～大宮二十景わくわくコーナー～ 第3弾 氷川神社



花祭りの紹介

# 大宮区市民活動 ネットワークだより



平成 24 年 3 月発行

大宮区には、環境、福祉、文化、まちづくりなど多方面で自主的に活動している団体が多数あります。

平成 23 年度より、これら団体の相互連携により、区内共通の課題に取組み、新たなまちづくりの仕組みや事業を作り、市民参加や市民交流の拡充を図ることを目的として、登録制による「市民活動ネットワーク」を形成しました。本誌創刊号では、大宮区「市民活動ネットワーク」登録団体の一部をご紹介します！今後の活躍にご期待ください！（登録団体全体については、さいたま市ホームページをご覧ください。）

## 団体名

写真

ああああああああああああ  
ああああああああああああ  
ああああああああああああ  
ああああああああああああ  
ああああああああああああ

ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ

## 団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ

## 団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ

## 団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ

## 団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ

## 団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああああああああああ

団体名

写真

ああああああああああああ  
ああああああああああああ  
ああああああああああああ  
ああああああああああああ  
ああああああああああああ

ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ

団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ

団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ

団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ

団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ

団体名

写真

ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ  
ああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ  
ああああああああああああああああああああ

従来発行していた区民会議だより「おおみや」は、このたび、「おおみや 区民会議だより」と「市民活動ネットワークだより」の2本立てのまちづくり広報紙としてリニューアルしました。新しくなった大宮区区民会議、市民活動ネットワークに関する情報を掲載していきますので、どうぞよろしくお願ひ致します！



大宮区の花 さくら

発行：大宮区コミュニティ課

電話：048-646-3020 FAX：048-646-3161

大宮区区民会議ホームページ：http://www.omiyakumin.com

さいたま市ホームページ：http://www.city.saitama.jp/index.html

## 大宮区まちづくりフォーラム開催概要

## 1 「大宮区まちづくりフォーラム」の開催概要

## (1) 開催目的

大宮区の魅力あるまちづくりを区民とともに考える機会として、区民を対象にまちづくりフォーラムを開催する。

大宮区区民会議で取り組んでいる協議内容のうち、区民の関心が高い「災害に強いまちづくり」に関するテーマを取り上げ、災害時に大宮で何が起きるか、また、そのときに備えて区民が何をすべきかについて啓発する機会とする。

## (2) 主催等

主催 大宮区区民会議 共催 大宮区、さいたま市生涯学習総合センター

## (3) 日時

平成24年3月4日(日)13時30分～16時30分(13時開場)

## (4) 会場

生涯学習総合センター多目的ホール(シーノ大宮センタープラザ10階)

## (5) 対象・定員等

大宮区内在住、在勤、在学の方・定員180人(入場無料)

## (6) 内容

13:30 開会・主催者あいさつ

13:40 第1部 基調講演案

テーマ：災害対応に関するテーマを検討中(右記参照)

講師：首都大学東京准教授 市古太郎氏

14:30 休憩

14:40 第2部 パネルディスカッション

「首都直下型地震と大宮“そのとき、あなたはどうする？”」

《コーディネーター》

市古太郎氏(首都大学東京准教授)

《パネリスト》

佐藤 敦氏(JR東日本大宮支社安全企画室長)

渡辺栄雄(さいたま市防災アドバイザー、大宮区区民会議委員)

宮沢新樹(大宮区長) 後半20分程度は質疑応答

15:30 休憩

15:40 第3部 市民活動ネットワーク団体の活動紹介《発表団体》

シニアライフ研究会

織の音手織り研究会

ザッキー&メグムンとサク스가吹き隊

ICTサロンおおみや

16:30 閉会

## (7) PR及び報告

フォーラム開催PR

・ポスター自治会掲示板にて掲示・・・A3判500部

・チラシ全戸配布(区報2月号併配)・・・A3判二つ折55,000部

・市報大宮区版にPR記事掲載

フォーラム実施報告

区民会議だよりに掲載(区報4月号併配)・A3判二つ折55,000部

## 2 フォーラムのテーマについて

大宮区は、交通の要衝である大宮駅を中心に抱えており、平成23年3月11日の東日本大震災の際にも、多くの帰宅困難者が生じることとなった。また、流入流出人口が多く、特に区民が区外に出て、かつ区外の方が区内にいる昼間時における災害への対策が課題となっている。そのため、区民一人ひとりが日頃から災害に備えた行動を意識するとともに、大宮区特有の課題に備え、鉄道関係者等とともに取り組みを進める必要がある。

今回のフォーラムでは、基調講演において、首都直下型地震が起きた際に、大宮区でどのような事態が生じるのかを問題提起した上でどのような取り組みが必要かを示唆していただき、それに対して、区民、鉄道関係者、行政関係者等がそれぞれの立場で何が出来るかを考えるフォーラムとします。

## テーマ案

大宮区まちづくりフォーラム ～災害に強いまちづくりに向けて～  
首都直下型地震と大宮“そのとき、あなたはどうする？”

講師との調整により、タイトル等の一部が変更になる場合があります。

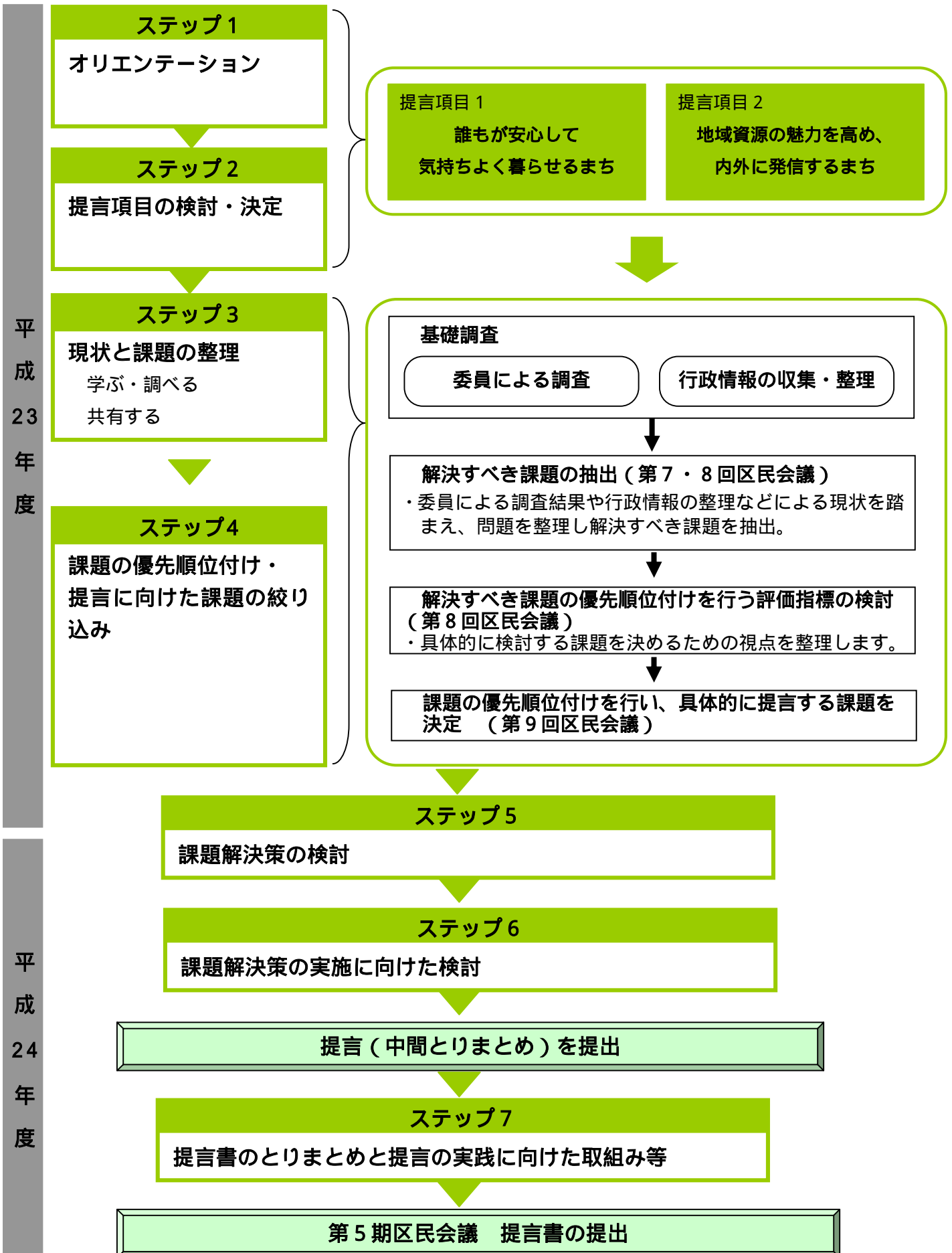
## (講演及びパネルディスカッションの内容)

- ・首都直下型地震により大宮区特有な都市環境により、他の区部とことなる被害・影響を被る可能性があるとの前提で、  
「他の地域と共通する問題」と「大宮区特有の問題」を対比する。
- ・人命優先で、  
区民(自治会・自主防災組織を含む)が取るべき基本的な行動規範と行政・企業が考える区民とのコラボレーションを語り合う。
- ・東海・東南海・南海の同時多発地震が、東日本大震災により想定されているが、大宮区の被害や対処方法で、首都直下型の場合と異なる場合には、その特殊性

## 3 基調講演講師について

講師	首都大学東京准教授 市古太郎氏
専門分野	都市防災論、災害復興、事前復興まちづくり
講演/ 講義事例	「東日本大震災の被災地の状況や活動事例と町田市の自主防災組織の活動や課題」(H23.9月:町田市『自主防災組織防災リーダー養成講座』講師) 「震災からの復旧・復興に必要なもの～地域で取り組むことの大切さ～」 パネルディスカッションコーディネーター (H23.10月:練馬区「震災復旧と復興を考える!」フォーラム)

## 第 5 期大宮区区民会議検討スケジュール



A : 快適で、気持ちよく利用できる駅周辺のまちづくり

内部要因

大宮区の強み (S)

大宮区の弱み (W)

【積極化戦略】

鉄道会社との連携

鉄道サイドの戦略を求める。

鉄道は利用者によって成り立っている。故に、積極的(資金、PR、場所提供を含む)にまちづくりに参加してもらう。

鉄道のまちのPR

鉄道、車道等、交通の便が良い。どこへ行くのにも便利な地域。メリットのPR強化。

歩けるまちづくり

歩行者優先の都市イメージの創造。

人の流れを作るためのイベント広場を参道方面に設け、そこと駅をつなぐ線上に商店が在るレイアウトづくり。

【弱点強化戦略】

従来の自転車対策を強化する

買い物客に無料駐輪場をアピールする。

放置自転車の撤去強化。

自転車利用の拡大を図るため、自転車専用レーンの充実。

再開発の中で駐輪場を整備する。

マナーの向上

自転車マナー教室。(左側走行、ライト、スピードなど)

案内板と共に、ルールの案内板をたくさん作る。

案内板の充実

鉄道博物館以外の案内板をもっと増やして欲しい。

大宮駅に氷川の柱の案内板を設置する。

NHKの誘致

NHKの誘致を必ずしてほしい。

再開発に伴うスペースの確保

商店街のあちこちにお休みエリアを設けて「いこい」が出来るまちなみを作る。

駅前通りの緑やスペースを広くして、広がりのあるまち(人の流れ)

水と火を使えるイベント広場を常設。

駅前広場のスペースを広くしてほしい。

コミュニティの実現

無料自転車を各地点に置いて、地域内外の人が活用出来るようにする。

監視カメラの充実

防犯対策としての監視カメラの充実、周知により、犯罪の抑止を図るまちをPR。

歩きタバコの罰金化

駅周辺での歩きタバコを禁止する罰金化。(大宮区全体に広める)

【差別化戦略】

自転車乗入れ禁止区域の設定

自転車乗入れ禁止区域を設けて、歩いて駐輪場 - 商店街間を移動する流れをつくる。

駅周辺の高度利用

建ぺい率を縮小(100% 30または40%)し、容積率を上げる(600% 1000%)。縮小で出来たスペースの活用 緑化。

駅前空間の利用、立体化。

大規模小売店の誘致。高島屋の大型化を認める。

緑の回廊づくり

東口を降りて、視覚的な導線が見えない。緑と水を多く。

【防衛策・回避戦略】

高齢者が移動しやすい公共交通

高齢者の買い物や通院のために市内にバスを出して欲しい。

銀行の1階部分の活用

銀行等の1階部分を商店化する。

シャッターに大宮20景を書いてもらう。

西口広場の美化

西口の駅前の広場をもっと広くして、清潔にする。(ハトのフンがたくさんある。)

まちの美しさをつくる

街の美しさを求める。(商店の協力)

街並みに統一感がない=美しさを感じられない。

銀座通りのPR

整備される銀座通りのフリーマーケットをアピールする。(歩行者天国)

機会(0)

外部要因

脅威(T)



B：地域を自分たちで守る、災害に強いまちづくり

内部要因

大宮区の強み（S）

大宮区の弱み（W）

【積極化戦略】

【弱点強化戦略】

情報の整理

住民の最低限の情報をまとめる。

自治会単位での会員の家族構成を把握出来る資料を整備。これを入手できる方策の検討と具体化促進。

情報の整理。

防災公園の整備

第2公園の調整池を深くして地中化し、地上部分を緑の広場にする。（春日部に事例がある。）

避難マップづくり

避難マップを配布し、理解を深める。

身近な避難場所の充実

自治組織に近い場所に「一時避難場所」の設置をルール化する。（自治会・行政間の申し合わせ）

自治会でも広い場合は、班を小さくしてまとめる。公園に水、トイレ等を作る。

避難所ではなく、避難場所を徹底する。

誘導案内板の設置

避難誘導案内看板の設置。

被災時の案内板、標識の整備。（駅、人の集まる場所などに）

1地区1井戸運動

一地区一井戸、ポンプ、発電機運動。

防災訓練の充実

町内で年1回の防災訓練を実施。住民全体の防災意識を高められる。

防災訓練を町内だけでなく、他の町内と合同で行う。

ボランティアの結成

防災の為に地区ボランティアを募集して、通達する。

商店街への消火栓の設置

商店街における消火栓の設置の強化。（消化器ではなく）消防車が乗り込めない街並みが多い。

【差別化戦略】

【防衛策・回避戦略】

災害に強いまちのPR

交通網、情報網等、社会的インフラの良さをPRする。

災害に強い大宮のイメージ戦略。ホームページの活用、ポスター。

帰宅困難者対策の充実

大宮区に勤務する帰宅難民者に対する宿泊場所を作る。知らせる。

要援護者対策の充実

高齢者へ目が行き届く。一人住まいの方を地域で守る。

災害時の要援護者の助け等を、中学生を巻き込んで行う。

学校での防災教育

学校（小・中・高など）での防災教育の充実。行政による、住居近くでの実情に即した教育。

通学路対策

通学児童に対する安心のため、通学路の交通違反を徹底して取締りする。

日中の災害時に、学生の協力がいただけるようにする。

各自治会単位で防災意識が高くなっている。高齢者や障害者をどう対処するか、よく話し合う。

機会（O）

外部要因

脅威（T）

C: 地域資源をいかし、つなげるまちづくり

内部要因

大宮区の強み (S)

大宮区の弱み (W)

【積極化戦略】

若い人が来るための取り組み

若い人が多くなるように、大学(学校)設置する。

通学バス(芝工大)を運行する。観光スポットをめぐる遊覧バス。

学生が多いと商売にならない。

地域資源をテーマ型に/情報提供

氷川神社にボランティアガイドの設置。(ex.浅草寺など)

氷川の杜を中心とした観光スポットを前面に押し出して、パワースポットのような「テーマ型観光」を進めていきたい。

氷川神社の特徴を生かした祭り等(新規設定を含む)のアピール。(一過性でないもの)

氷川神社はパワースポット誌にも記載される位話題になっている。この点のPRを強化する。

【弱点強化戦略】

子どもが遊べる場所の設置・誘致

大宮公園の動物園を拡大させる。(目玉となる動物を。)

テーマパークの誘致を。浦安はディズニー、多摩はサンリオ

自転車対策

クリーンなイメージをつくるため、重点的に放置自転車対策を行う。

駅コンコース内に自転車レーン(東西のつながりをスムーズに)

地域資源をまわるコミュニティバスの運行

鉄博・盆栽村・氷川神社をまわるコミュニティバスの運行。神社に停留所を作る。

【差別化戦略】

弱点を逆手にとったPR

自虐的なゆるキャラで対外アピール。(秘密結社鷹の爪、島根県)

資源の積極的な情報提供、PR、サイン

パンフレット類の作成。

まずは駅を中心に、大宮の観光案内情報を強化する。

周遊ルートマップを駅に設置する。(二十景など)

大宮駅から氷川神社までのつながり。案内板の設置やバス。

【防衛策・回避戦略】

駅ナカ・外の共存

エキュートは、大宮商圏と考える。利用していく。

物産店の誘致。

駅から外に出てきてもらう取り組み。

駅ナカに顧客(通勤客、乗り継ぎ客)が集中している。有名店舗を駅前に出店させる。

パチンコの取り締まり(駅前の顔)

駅前にパチンコ店、駐車場だけを作らない。

特産物をつくる

大宮の特産物、名物がない。

機会(O)

外部要因

脅威(T)

D：大宮区らしさを伸ばし育て、発信するまちづくり

内部要因

大宮区の強み（S）

大宮区の弱み（W）

【積極化戦略】

観光と商都の結びつき

観光と商都の結びつき。 (難しいが)

誘引力の東京の近くで「らしさ」を出すのは難しいので、首都圏の北玄関に徹する。

企業を誘致しやすいまちとする。テナント料を安くする。地主などへの援助。固定資産税の減免。

B級グルメの誘致

B級グルメの大会誘致。そして会場を分散開催する。

区民が選ぶ「ご当地グルメ大賞」の創設。

ラーメン屋が多い。(都内有名店)(個性的)

日高屋ラーメンの本社がある。(300店舗)

スイーツぎょうざ(大宮区)

【弱点強化戦略】

外国人に向けたPR

「Bonsai」での有料広告。ターゲットは海外。

外国人に向けてのWEBサイトの強化。氷川神社と盆栽村のアピール。観光庁のHPなどにリンク。

JR 乗り放題。私鉄・バス必要。

機会(O)

【差別化戦略】

周遊する滞在する観光の推進

周遊する観光が必要。滞在する。

大宮区内にホテルがあまりない。

区の花、さくらのアピール

区の花、さくらのアピール。

【防衛策・回避戦略】

情報発信の一元化(統合的)

FM 大宮 情報発信の柱。名キャスターを育てる。

各団体の共通情報源をコーディネーターにて発信できるように。(まとめ役)

外部要因

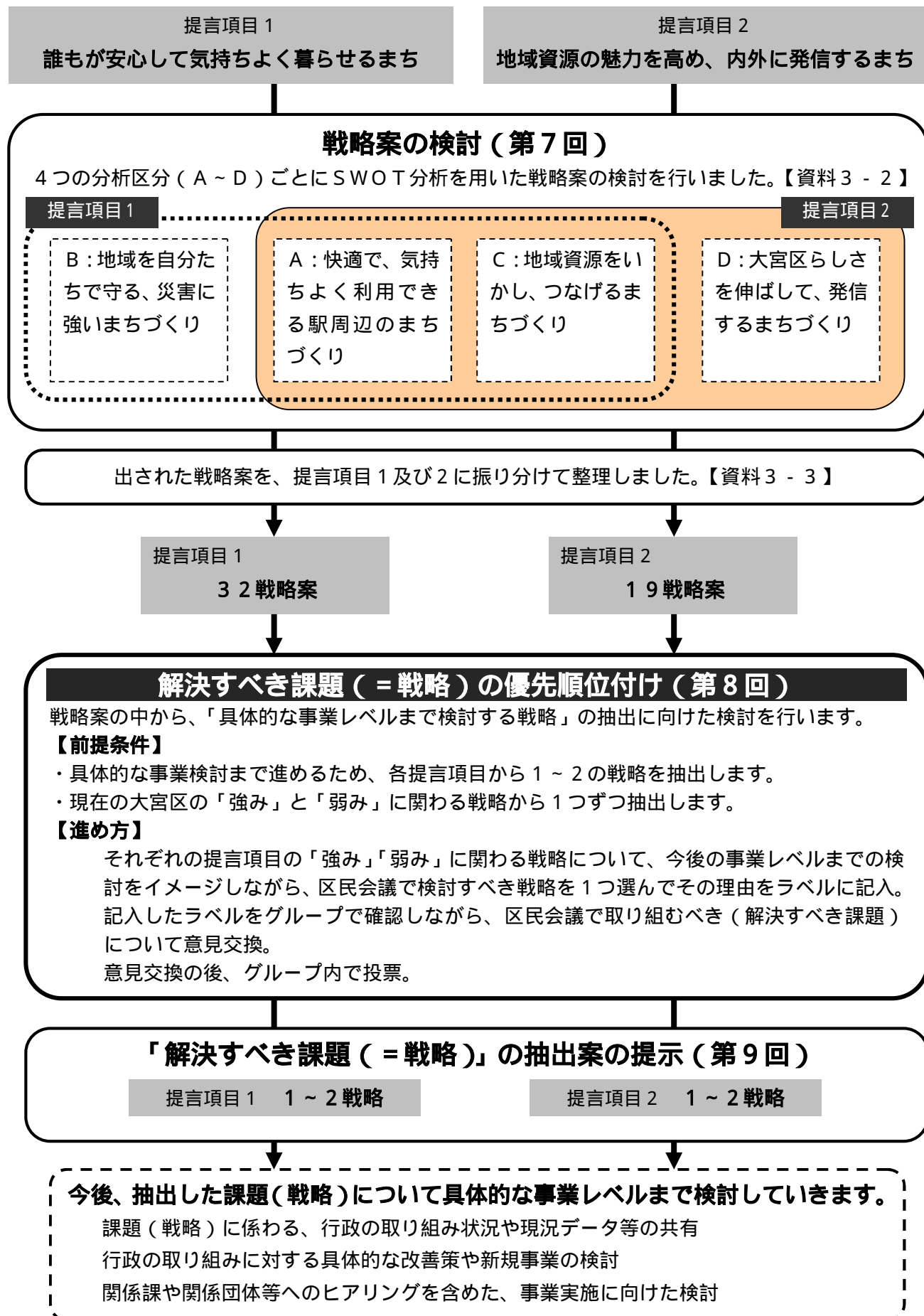
脅威(T)

提言項目		SWOT分析区分		戦略のタイプ	戦略案 (第7回SWOT結果)	具体的なアイデア (例示)
1	誰もが安心して気持ちよく暮らせるまち	A	快適で、気持ちよく利用できる駅周辺のまちづくり	積極化戦略	歩けるまちづくり	歩行者優先の都市イメージを創造する。 イベント広場を参道方面に設け、そこと駅をつなぐ線路上に商店を配置する。
					再開発に伴うスペースの確保	商店街の中に「憩い」が出来る街並みをつくる。 駅前通りの緑やスペースを増やして、広がりのあるまちにする。 水と火を使えるイベント広場を常設する。 駅前広場のスペースを広くする。
					NHKの誘致	NHKを誘致する。
				差別化戦略	駅周辺の高度利用	建ぺい率の縮小等により出来たスペースを活用する。 駅前空間を立体的に利用する。 再開発の中で、駐輪場を整備する。 大規模小売店を誘致する。 高島屋の大型化を認める。
					自転車乗入れ禁止区域の設定	自転車乗入れ禁止区域を設定し、駐輪場から商店街間を歩いて移動するようにする。
					銀座通りのPR	銀座通りのフリーマーケット(歩行者天国)をアピールする。
					まちの美しさをつくる	商店の協力により、街の美しさを求める。 街並みに統一感を出す。
				弱点強化戦略	緑の回廊づくり	東口を降りたあと、視覚的な導線として緑と水を多くする。
					案内板の充実	大宮駅に氷川の社の案内板を設置する。 鉄道博物館以外の案内板を増やす。
					従来の自転車対策を強化する	買い物客に無料駐輪場をアピールする。 放置自転車の撤去を強化する。 再開発の中で駐輪場を整備する。
					監視カメラの充実	監視カメラを充実させるとともに、周知する。
				防衛策・回避戦略	自転車マナーの向上	自転車マナー教室を開催する。 案内板とあわせて、自転車利用のルールの看板をつくる。
					銀行の1階部分の活用	銀行等の1階部分を商店化する。 商店街のシャッターに、大宮二十景を描く。
					西口広場の美化 歩きタバコの罰金化	西口の駅前広場をもっと広くして、清潔にする。(ハトのフンが多い) 駅周辺での歩きタバコを禁止し、罰金化する。
				誰もが安心して気持ちよく暮らせるまち	B	地域を自分たちで守る、災害に強いまちづくり
	避難マップづくり	避難マップを配布し、理解を深める。				
	防災公園の整備 1地区1井戸運動	大宮第2公園の調整池を地中化し、地上部を防災公園として整備する。 一地区につき一井戸、ポンプ、発電機等を整備する。				
	差別化戦略	災害に強いまちのPR	交通網や情報網等、社会的インフラの良さをPRする。 災害に強い大宮のイメージ戦略を展開する。			
		帰宅困難者対策の充実	帰宅困難者用の宿泊場所をつくるなど、帰宅困難者対策を充実させ、周知する。			
	弱点強化戦略	誘導案内板の設置	避難誘導案内看板を設置する。 駅や人の集まる場所に、被災時の案内板や標識を整備する。			
		身近な避難場所の充実	自治組織に近い場所への「一時避難場所」の設置をルール化する。 自治会が広い場合は、班を小さくしてまとめる。 公園に災害時に使える水やトイレ等を作る。 一時避難場所を徹底する。			
		商店街への消火栓の設置	消防車が入り込めない道が多いため、商店街に消火栓を設置する。			
		防災訓練の充実	町内で年1回の防災訓練を実施し、住民全体の防災意識を高める。 防災訓練を、他の町内と合同で行う。			
	防衛策・回避戦略	ボランティアの結成	防災のための地区ボランティアを結成する。			
		学校での防災教育	学校での防災教育を充実させる。特に、実情に即した教育。			
		通学路対策	通学児童に対する安心のため、通学路の交通違反を徹底して取り締まる。 高齢者へ目が行き届くようにする。一人暮らし高齢者を地域で守る。 災害時の要援護者の助け等を、中学生を巻き込んで行う。 日中の災害時に、学生の協力がいただけるようにする。			
	弱点強化戦略	要援護者対策の充実	自治会単位で、高齢者や障害者をどう守るか、よく話し合う。			
自転車対策			クリーンなイメージをつくるため、重点的に放置自転車対策を行う。			
防衛策・回避戦略			駅ナカ・外の共存			
	パチンコの取り締まり	駅前にパチンコ店や駐車場だけをつくらない。				

提言項目		SWOT分析区分		戦略のタイプ	戦略案(第7回SWOT結果)	具体的なアイデア(例示)		
2	地域資源の魅力 を高め、内外に発信するまち	A	快適で、気持ちよく利用できる駅周辺のまちづくり	積極化戦略	鉄道会社との連携	鉄道会社サイドの戦略を求める。 鉄道会社に積極的にまちづくりに参加してもらう。(資金、PR、場所提供などを含む)		
					鉄道のまちのPR	交通の便が良い点(メリット)のPRを強化する。		
				弱点強化戦略	コミュニティサイクルの実現	無料自転車を各地点に置いて、地域内外の人が活用出来るようにする。		
				防衛策・回避戦略	高齢者が移動しやすい公共交通	高齢者の買い物や通院のための、コミュニティバスを運行する。		
		C	地域資源をいかし、つなげるまちづくり	積極化戦略	地域資源をテーマ型に / 情報提供	氷川の社を中心とした観光スポットを前面に押し出して、パワースポットのような「テーマ型観光」を進める。 氷川神社はパワースポット誌にも記載されるほど話題になっている点をPRする。 氷川神社の特徴を生かした祭り等をアピールする。 氷川神社にボランティアガイドを設置する。		
					若い人が来るための取り組み	若い人が多くなるように、大学(学校)を誘致する。 通学バス(芝工大)を運行する。 観光スポットをめぐる遊覧バスを運行する。		
				差別化戦略	資源の積極的な情報提供、PR、サイン	パンフレット類を作成する。 駅を中心に、大宮の観光案内情報を強化する。 周遊ルートマップを駅に設置する。 大宮駅から氷川神社までのつながり。案内板の設置やバスの運行など。		
					弱点を逆手にとったPR	自虐的なゆるキャラで対外的にアピールする。		
				弱点強化戦略	地域資源をまわるコミュニティバスの運	鉄博・盆栽村・氷川神社をまわるコミュニティバスを運行する。 氷川神社に停留所を作る。		
					自転車対策	駅コンコース内に自転車レーンを整備し、東西のつながりをスムーズにする。		
					子どもが遊べる場所の設置・誘致	大宮公園の動物園を拡大する。(目玉となる動物を入れる。) テーマパークを誘致する。		
				防衛策・回避戦略	特産物をつくる	大宮の新しい特産物や名物をつくる。		
				D	大宮区らしさを伸ばして、発信するまちづくり	積極化戦略	B級グルメの定義	ラーメン屋が多い。日高屋ラーメンの本社がある。
							観光と商都の結びつき	観光と商都を結びつける。 企業を誘致しやすいまちにする。テナント料を安くする。固定資産税の減免など。 東京の近くで「らしさ」を出すのは難しいので、首都圏の北玄関に徹する。
		B級グルメの誘致	B級グルメの大会を誘致する。そして会場を分散開催する。 区民が選ぶ「ご当地グルメ大賞」を創設する。 スイーツぎょうざ(大宮区)					
		差別化戦略	区の花さくらのアピール			区の花、さくらをアピールする。		
			周遊する滞在する観光の推進			周遊する観光が必要。滞在する。 大宮区内にあまりホテルがない。		
		弱点強化戦略	外国人に向けたPR			外国人に向けたPR	「Bonsai」での有料広告。ターゲットは海外。 外国人に向けてのWEBサイトを強化する。 氷川神社と盆栽村をアピールする。 観光庁のHPなどにリンクする。 JR乗り放題 私鉄・バスも必要。	
						防衛策・回避戦略	情報発信の一元化(統合化)	FM大宮は情報発信の柱。名キャスターを育てる。 各団体の共通情報源をコーディネーターにて発信できるようにする。(まとめ役)



解決すべき課題の優先順位付けについて



提言項目 1 誰もが安心して気持ちよく暮らせるまち 【32 戦略】

	大宮区の強み	大宮区の弱み
<b>機会</b>	<b>【積極化戦略】(7戦略)</b> ・歩けるまちづくり(A) ・再開発に伴うスペースの確保(A) ・NHKの誘致(A) ・情報の整理(B) ・避難マップづくり(B) ・防災公園の整備(B) ・1地区1井戸運動(B)	<b>【弱点強化戦略】(10戦略)</b> ・案内板の充実(A) ・従来の自転車対策を強化する(A) ・監視カメラの充実(A) ・自転車マナーの向上(A) ・誘導案内板の設置(B) ・身近な避難場所の充実(B) ・商店街への消火栓の設置(B) ・防災訓練の充実(B) ・ボランティアの結成(B) ・自転車対策(C)
<b>脅威</b>	<b>【差別化戦略】(7戦略)</b> ・駅周辺の高度利用(A) ・自転車乗入れ禁止区域の設定(A) ・銀座通りのPR(A) ・まちの美しさをつくる(A) ・緑の回廊づくり(A) ・災害に強いまちのPR(B) ・帰宅困難者対策の充実(B)	<b>【防衛策・回避戦略】(8戦略)</b> ・銀行の1階部分の活用(A) ・西口広場の美化(A) ・歩きタバコの罰金化(A) ・学校での防災教育(B) ・通学路対策(B) ・要援護者対策の充実(B) ・駅ナカ・外の共存(C) ・パチンコの取り締まり(C)

提言項目 2 地域資源の魅力を高め、内外に発信するまち 【19 戦略】

	大宮区の強み	大宮区の弱み
<b>機会</b>	<b>【積極化戦略】(7戦略)</b> ・鉄道会社との連携(A) ・鉄道のまちのPR(A) ・地域資源をテーマ型に/情報提供(C) ・若い人が来るための取り組み(C) ・B級グルメの定義(D) ・観光と商都の結びつき(D) ・B級グルメの誘致(D)	<b>【弱点強化戦略】(5戦略)</b> ・コミュニティサイクルの実現(A) ・地域資源をまわるコミュニティバスの運行(C) ・自転車対策(C) ・子どもが遊べる場所の設置・誘致(C) ・外国人に向けたPR(D)
<b>脅威</b>	<b>【差別化戦略】(4戦略)</b> ・資源の積極的な情報提供、PR、サイン(C) ・弱点を逆手にとったPR(C) ・区の花さくらのアピール(D) ・周遊する滞在する観光の推進(D)	<b>【防衛策・回避戦略】(3戦略)</b> ・高齢者が移動しやすい公共交通(A) ・特産物をつくる(C) ・情報発信の一元化(統合化)(D)

平成23年度第7回大宮区区民会議 会議録

1 日時・場所

日 時 平成23年11月25日(金) 13:30~16:00

場 所 大宮区役所 1階多目的室

2 出席者 24名

(委員) 16名 (敬称略)

谷口明夫会長、生越康治副会長、金尾美知子副会長

新井一弘委員、飯野明委員、猪股幸子委員、神戸栄寿委員、斉藤清司委員、  
柴崎正司委員、杉村英仁委員、関根正美委員、立入健司委員、館野松男委員、  
名田満子委員、宮原律夫委員、渡辺栄雄委員

(オブザーバー) 1名

尾藤(副区長)

(事務局) 5名

細田(コミュニティ課長)、長島(コミュニティ課参与)、寺村、磯、浅見  
(以上コミュニティ課)

(コンサルタント) 2名

黒丸、桑原(以上(株)地域計画連合)

3 議事次第

(1) 開会

(2) 協議事項

大宮区まちづくりフォーラムについて

提言づくりに向けた大宮区の解決すべき課題の抽出

~SWOT分析~

グループに分かれ大宮区の解決すべき課題を戦略レベルで整理し  
ます

(3) その他

#### (4) 閉会

### 4 議事の内容

#### (1) 大宮区まちづくりフォーラムについて

谷口会長及びコンサルから、資料1に基づき説明を行い、基本的な内容について案のとおり了承された。

また、基調講演の講師の選考等については、正副会長に一任することとなった。

#### (2) 提言づくりに向けた大宮区の解決すべき課題の抽出～SWOT分析～

前回区民会議から引き続き、SWOT分析を使い、グループに分かれ大宮区の解決すべき課題を戦略レベルで整理した。

資料に基づきコンサルタントが説明し、A「快適で気持ちよく利用できる駅周辺のまちづくり」とB「地域を自分たちで守る、災害に強いまちづくり」を検討する班と、C「地域資源をいかし、つなげるまちづくり」とD「大宮区らしさを伸ばし育て、発信するまちづくり」を検討する班に分かれ、グループワークを実施した。各委員から活発な意見が出され、意見の一部は次のとおり。

- ・ Aについては「鉄道会社との連携が必要」「緑の回廊の整備」「高齢者の移動がしやすい公共交通の整備」等
- ・ Bについては「避難マップの作成」「防災ボランティアの結成」「帰宅困難者対策」「要援護者対策」等
- ・ Cについては「氷川神社へのボランティアガイドの設置」「パワースポットエリアのPR」「子どもの遊び場の確保、動物園の充実」「駅外への集客」等
- ・ Dについては「B級グルメの誘致」「観光と商都の結びつき」「情報発信の一元化」「人の周遊、ホテル不足の解消」「外国人に向けたPRの必要性」等

#### (3) その他

えきクルおたすけマップの全戸配布について

自治会を通じてマップを全戸配布することが、11月24日の自治会連合会理事会にて承認されたことに伴い、12月20日(火)10時から区役所



多目的室において、参加できる区民会議委員が仕分け及び梱包作業等を行うこととなった。

なお、自治会からの要望により、マップの裏面に「スクランブル交差点では、自転車を降りて渡りましょう」の一文を入れることとなった旨の話があり、了承となる。

#### 次回の区民会議等について

谷口会長から、提言に向け各委員の情報の共有化等を図るため、次回等の区民会議において、各講師を依頼し、勉強会を開きたい旨提案があり了承された。内容は次のとおり。

・第8回区民会議では、「さいたま市の防災計画について」市防災課から30分程度講義を依頼した。よって12月22日(木)の会議は、午後2時30分開催、30分間勉強会を実施し、午後3時から5時まで従来の協議を行うこととなった。なお、会場は大宮区役所多目的室にて実施と決定した。

・第9回区民会議では、「氷川神社の歴史と文化について」識見をお持ちの方から30分程度講義をお願いする予定。

以 上